



皆様の笑顔が喜びです

# 横浜歯科クリニック

## 本気で予防歯科 はじめてみませんか？



NEWS LETTER

### 横浜歯科クリニック

<http://www.yokohamadc.com/>

TEL 045-892-8318

〒247-0033

横浜市栄区桂台南1-18-2

- ◎ 各種保険取扱い
- ◎ 初診・急患随時受付

- ◎ 診療のご案内  
歯科一般/審美歯科/矯正歯科/  
歯科口腔外科/ホワイトニング  
インプラント/義歯/小児歯科

- ◎ 診療時間  
平日・土曜  
9:30~13:30 / 15:00~19:30  
日曜  
8:20~16:00
- ◎ 休診日 水曜・祝日

## こんな症状のあるかたは要注意です

歯周病は最初、痛みを伴わずに進行していきま  
す。ほとんどの人は、歯  
肉から血が出る、腫れ  
た、といった自覚症状を  
感じてからはじめて来院  
されますが、このような  
症状があるときは、かな  
り進行した状態です。



- ・ 歯磨きで出血する
  - ・ 歯肉が赤く腫れている
  - ・ 歯肉がゆるんでいる
  - ・ 口臭が気になる
  - ・ 歯がぐらつく
  - ・ 歯が伸びてきた
  - ・ 歯が動いてきた
- こんな症状のある方は要  
注意です。

## 歯周病は 歯磨きでは防げません

毎日の歯磨きをしてい  
れば歯垢の除去はある程度  
可能ですが、歯石の除去  
はできません。  
歯石は歯の周りに軽石の  
ような性状で強固に歯に  
付着します。



徹底した歯石取りを実行  
し、継続した定期検診を  
行うことは、歯周病の予  
防だけでなく健康の増進  
にも繋がるといえるでし  
ょう。  
したがって、早めの歯周  
病治療及び、定期検診の  
お申し込みをお待ちして  
おります。  
ぜひ、お気軽にお問い合わせ  
ください。

などのお手伝いもさせて  
いただいております。  
現在、虫歯がない方も歯  
石除去のために定期検診  
に来ていただければ、気  
付かないうちに歯周病が  
進行して歯ぐきから血が  
出てくる・・・といった事  
態を避けることができます。

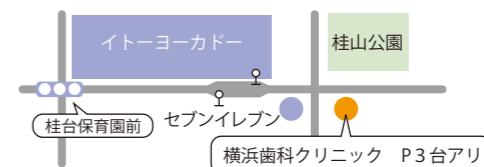
### 横浜歯科クリニック

TEL : 045-892-8318

〒247-0033 横浜市栄区桂台南1-18-2

<http://www.yokohamadc.com/>

- ◎ 診療時間  
平日・土曜  
9:30~13:30 / 15:00~19:30  
日曜  
8:20~16:00
- ◎ 休診日 水曜・祝日



当院で直接お渡し  
しています

石川洋史著  
「80歳になってもリンゴを  
丸かじりする法則」

# こんな方は メンテナン스가おすすめです

# 歯科衛生士20年の経験を、患者さんのために活かしていきたい！

## 歯科衛生士 菊地

### これまでの経験を活かす

Dr.石川（以下D） 開業以来、今まで地道に取り組んできた予防が、一気に開花しそうな気配です（笑）。菊地さんが歯科衛生士デビューした20年前と言えば、まだ歯科医院にも患者さんにも予防意識が定着していなかったころですよ。

衛生士菊地（以下K） はい、そうですね。最初勤務した医院では今と違い、当時の衛生士業務は補助業務や介助業務がメインでしたね。むしろ衛生士業務の方が少なかったぐらいで、受付も経験しました。しかし、そういった経験も現在、患者さんとチェアサイドで対応する際にとても役にたっています。

### 横浜歯科クリニックの印象

D 当院に来られて、予防歯科に対する姿勢はどうですか。

K 色々勉強になることがありますので、やりがいがあります。実は、私も横浜歯科の患者さんを経験していたのですよ。他の医院で勤務していたと

K 全般的にとっても熱心だと思えます。私たち衛生士ももっと快適にお口のメンテナンスを受けていただけるように努力していきたいと思えます。具体的には、歯科機械に頼らず、もっとハンドスケーリングやフロスを使った処置を増やして、気持ちの良いメンテナンスを提供していきたいですね。

D そうそう、メンテナンスという手入れ歯や差し歯をしている患者さんには関係ないように思っている方もいますが、治療後の機能回復した状態を維持するためにも、歯周病を進行させないためにも、積極的に来院してもらいたいですね。

K それと最近では、おしゃれな中高年の方も増えてホワイトニングを希望される方も多く、新たな張り合いになっています。いつまでも若々しくいるためにも、歯科医院を利用して欲しいですね。

D それは嬉しいですね。当院ではお口の健康と共に美しさも提供しています。そのために、ニュースレターやホームページでの説明にも力を入れていきます。医院に来院していただき、お伝えするにはどうしても時間が限られてしまいますからね。

き、横浜歯科クリニックのことを知って、こつそり（笑）。患者体験を済ませました。自宅からも近いし、いつかこの医院で働きたいと思っていました。夢が叶った現在、もっと技術的に向上したいと思えますし、出来るだけ患者さんの話をお聞きできたらと思うのですが、限られた時間の中ですうので、上手いかない時もありますね。そうそう、患者さんへの接し方では、院長の対応がとても勉強になります。

### 小児歯科への思い

D 空気感がとてもいいですね。担当患者さんの多い衛生士です。菊地さんのコミュニケーション能力の高さは私も見習わないといけませんね。

私も子供が2人いますので、子供のむし歯や歯並びはとても気になります。菊地さんもお子さんがいるので、来院するお子さんのお口の中が気になりますでしょう。

K もちろん、どの患者さんのお口の健康も大切にしていきますが、来院するお子さんの歯を診ていると、自分の子供の歯を診ている感じですね。ちょうどこの時期、お子さんの来院が増えて

### 患者さんとのコミュニケーション

K そうですね。それでも限られた時間で患者さんに説明することや、患者さんとのコミュニケーションをとることは、技術と同様に大切にしています。

D その通りです。私たち医療者としてもすると患者さんの声を忘れがちですが、当院では患者さんに理解していただき、適切な治療とメンテナンスを提供して、患者さん満足度を最も大切にしています。そのためにも、位相差顕微鏡も導入して患者さん自らにお口の状況を理解していただいています。

K 顕微鏡でご自身のお口の中の細菌を確認していただくようになってから、患者さんのメンテナンスへの理解が深まってきています。

D それは良かった。菊地さんがメンテナンスで来院する方への配慮として、説明不足にならないことを大切にしていたけれど、顕微鏡はその意味でも効果的でしたね。

K はい、それと痛み等の不快な思いをさせないことですね。やはり気持ち良かったと思って帰っていただきたいので、そこは一番気を付けています。

きていますので、しっかりと衛生士指導をしていきます。今の子供たちは、塾や習い事で忙しいのですけれど、もう少し定期的に歯の検診を受けてもらいたいですね。



歯科衛生士 菊地

D そうですね。当院のそばには小学校も幼稚園もありますから、お子さんの予防管理はさらに力を入れていきます。

K 私たちも衛生士業務だけではなく、子育ての経験を生かして食育や家庭でのメンテナンスをサポートしていきたいですね。

### 中高年の方の歯科医療

D 当院の特徴として、開業当時から中高年の方の来院が多いのですが、検診やメンテナンス状況はどうですか？

D 菊地さんのメンテナンス患者さんが増えていく秘訣ですね（笑）

### 最後に一言

K 私の担当患者さんが増えることも嬉しいのですが、医院の患者さんも凄く増えていきますよ。最後に院長から私たち衛生士に励ましのメッセージをお願いします。

D えっ、そうきましたか。患者さんとの絆をより深めてもらいたいです。雑談をすることでコミュニケーションを図ってもらいたいですね。医院に來れば来るほど患者さんのプライベートを引つ張りだすことで、担当衛生士さんから離れられないようになるのが理想です。

K 衛生士一同で患者さんのためにさうにがんばります。



院長 石川洋史

## 位相差顕微鏡

位相差顕微鏡とは、生きたままの口腔内の細菌を鮮明画像で観察できるものです。

下の奥歯の内側の歯垢を少し採取し、位相差顕微鏡で歯周病菌やカビ菌がどのくらい生息しているかを見ることができます。

当歯科クリニックでは、インフォームド・コンセントの意味合いから患者さんに自分の口の中の状態を知ってもらおうと、位相差顕微鏡による検査を行っています。



位相差顕微鏡で見た細菌

## ダイアグノデント

ダイアグノデント 特定の波長の光を使って目では確認できないう蝕(虫歯)を発見する機械です。

<メリット>

- レントゲン、肉眼で発見できない初期のう蝕を発見できる
- 探針などのハンドインスツルメントを用いた場合に起こるCO<sub>2</sub>う蝕を破壊、悪化させることがない
- 探針などのハンドインスツルメントでは発見できないしずく形状の裂溝の底のう蝕も発見できる
- う蝕の経過を数値的に追えるため、経過観察中のう蝕の進行度合いが把握できる

